

科目名	特別活動論 A, B	形態	講義	開講期	春・秋
担当教員	柴田 篤志	単位	2	年次	3

### ＝授業科目の目標＝

特別活動の学校教育で担う役割や活動内容を具体的に理解することができる。  
特別活動の指導理念を理解し、具体的指導法を工夫しようとするすることができる。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

- ・将来、教師になるという強い意志があること。
- ・学校教育全般の教育活動を学ぶと共に、特別活動の教育的役割を理解し、具体的な実践を自分なりに考え工夫しようとする意欲を備えていること。
- ・学校における特別活動を理解するための講義が中心となる。また、特別活動において自分の意見をどのように具体的指導に生かすか、意見交換し、教育実習前の意識付けを図る場を設ける。

### ＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス（講義内容、計画、方法等について）
- 2回 教職課程履修における特別活動論の位置づけ。
- 3回 特別活動の役割と教育的意義
- 4回 学校教育と特別活動
- 5回 学習指導要領と特別活動の変遷
- 6回 特別活動の目標
- 7回 特別活動の全体構造と各活動の関連
- 8回 学級活動の目指す生徒と指導内容Ⅰ
- 9回 学級活動の目指す生徒と指導内容Ⅱ
- 10回 生徒会活動の目指す生徒と指導内容
- 11回 学校行事の目指す生徒と指導内容
- 12回 特別活動の指導計画Ⅰ
- 13回 特別活動の指導計画Ⅱ
- 14回 特別活動の評価とこれからの特別活動
- 15回 まとめ（特別活動論から学んだこと）

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

- ・授業には積極的に参加し、意欲的に学ぼうとする姿勢を評価する。
- ・講義内でのレポート内容を評価する。
- ・期末試験による評価を実施する。
- ・授業への出席が3分の2を不足する場合、受験資格は認めない。

### ＝テキスト（必携）＝

教育実習の手引き（2014年度版）名古屋音楽大学編  
中学校学習指導要領解説 特別活動編 文部科学省

今年度より学習指導要領が改訂されます。指導要領は必ず個人で所有してください。

